

グリッド、鉄道輸送計画の課題を

最適化 AI ソリューション「ReNom RAILWAY」で解決

株式会社グリッド（代表取締役社長：曾我部完、本社：東京都港区、以下：グリッド）は、第2回鉄道技術展大阪にて、鉄道輸送計画最適化 AI ソリューション「ReNom RAILWAY」を展示いたします。

鉄道輸送計画では、車両運用、構内作業、乗務員運用など、現場の細かな制約を反映した計画作成には多大な時間と熟練者の経験が求められます。

「ReNom RAILWAY」は、鉄道事業者が抱える輸送計画業務の複雑化、属人化、人手不足といった課題に対応する最適化 AI ソリューションです。デジタルツイン技術と最適化 AI エンジンを組み合わせ、現場ごとの制約条件を反映した計画作成を支援します。入力データの準備から計画の自動作成、将来の不確実性を踏まえた検討まで、輸送計画業務の一連のプロセスを AI で支援します。

【車両運用計画】

車両の配置・運用・メンテナンス計画を自動作成。入庫時間・場所、車両種別ごとの運用制限、メンテナンス周期などを考慮し、計画品質の安定化・コスト低減・車両の安定稼働に貢献します。

【構内作業計画】

出入庫・点検・清掃など構内作業計画を自動作成。線形・有効長・作業員リソース・作業優先順位を考慮し、入換スケジュールや作業割り当てを生成。見落としや非効率を抑え、現場の生産性と安全性向上に寄与します。

【乗務員運用計画】

シフト・休暇・資格・労働時間・連続勤務日数などを考慮し、乗務員の行路・シフトを自動作成。ワンマン運転拡大により複雑化する計画業務を支援し、担当者の負荷軽減と安定した乗務員運用に貢献します。

【AI-OCR による入力データ準備の自動化】

ダイヤ情報・作業指示書・運行記録などを AI が自動で読み取り構造化。手作業で行われていた入力データ準備を効率化し、計画立案までのプロセスを大幅に短縮します。

【予測機能の搭載】

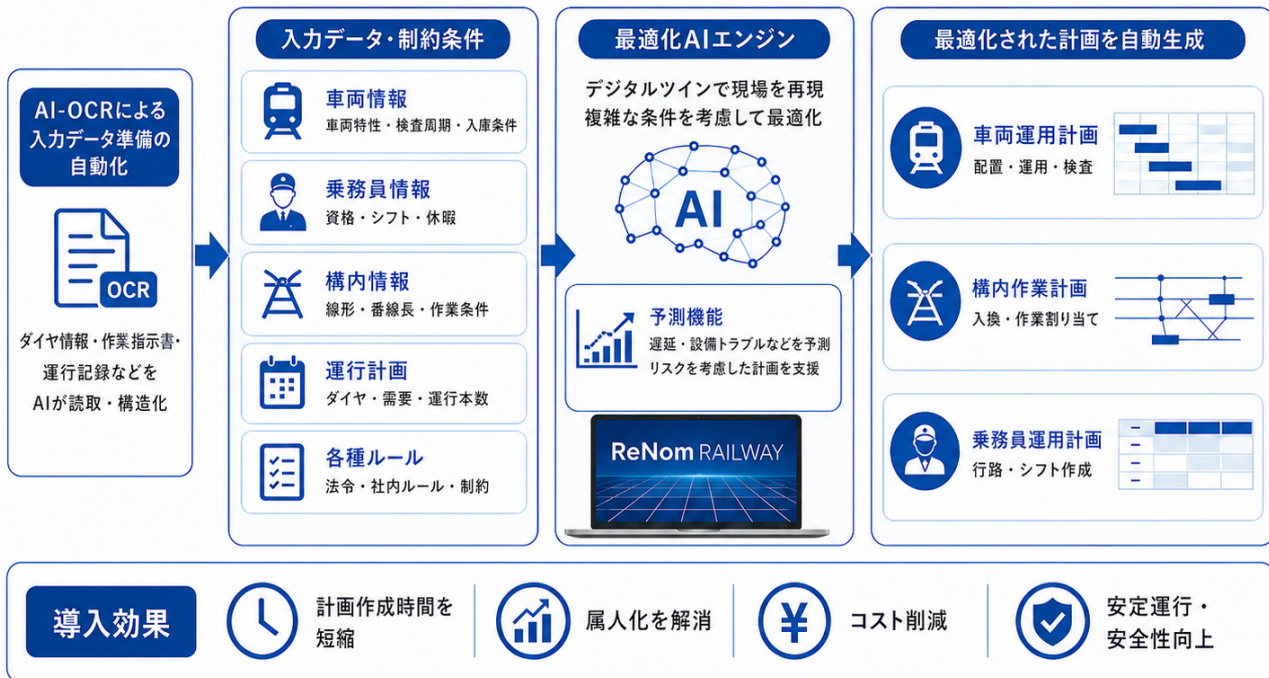
列車遅延や設備トラブルなど不確実なシナリオを AI が自動生成。リスクを考慮した現実的かつ柔軟な運行計画の立案を支援します。

グリッドのブース（4K-02）では、「輸送計画作成最適化」のデモンストレーションを実施。AI が計画を生成するプロセスをリアルタイムでご覧いただき、鉄道の安定運行を支える計画業務の DX をご体験いただけます。

鉄道輸送計画向け 最適化AIソリューション

ReNom RAILWAY

複雑な制約をAIが考慮し、輸送計画を最適化



< 報道関係者様 お問い合わせ先 >

株式会社グリッド 広報担当

TEL : 070-5567-0542 Email : grid_info@gridpredict.co.jp